



五中だより

自分には
何ができるか

第11号(3月号)
令和8年3月26日(木)
調布市立第五中学校
校長 中谷 愛

校長先生のお話 【「思いやり助け合う心」の実践から生まれる温かい校風】

3月25日(水)、令和7年度の修了式を行い、次のような話をしました。

今年度を終え、1年間を振り返る時を迎えています。本校の教育目標の一つに、「思いやりと助け合う心をもとう」があります。皆さんはこの目標をどの程度達成できたと感じていますか。

この1年間、五中生が輝いていた一場面は、グループ活動で仲間を気遣い、お互いが学びやすくなるような発言ができる場所でした。例えば、作業を進めるときの場面。トラブルを起こすことなく、すんなりと分担を決めることができたとき。当たり前のこととして定着している人もたくさんいると思いますが、日頃からお互いを十分理解し合っていて、自分も他者も大切にできる関係だからこそできることだと想像できます。

皆さんは日頃、このような毎日のやり取りの経験によって、時に相手を理解することの難しさを痛感したり、失敗を受け止めたりして学んできました。そして、将来人として必要な力を着々と付けはじめていると感じています。先生方が、生徒の皆さんの主体性が伸びるように配慮しながら進めてきたこの1年間、授業、部活動、委員会・係活動で、このようなやり取りが自然にできるようになったことで生徒の皆さんの精神面が成長したことがとてもうれしいことでした。

五中生の「思いやりと助け合う心」の行動が表れた一場面は、その他にもありました。先日1年生がスキー移動教室で学校を離れている3日間に、3年生や2年生が自主的に1年生の教室を清掃してくれたことがありました。聞くところによると、「私たちも1年生の時に当時の先輩から同じことをやってもらった」とのこと。

感謝の気持ちや善意を次々と次の人へ繋いでいく「正」の連鎖、まさに「恩送り」の考え方が実践されていると思いました。

また、今月1日に地域で行われた、総合防災訓練では、生徒会有志が、地域の一員としてAED、携帯トイレの使い方や車いす体験など、実際の災害を想定した行動の訓練に参加しました。日頃見守っていただいている地域に、今回はいざという時の力になろうという試みです。

7日に行った合同美化活動では、約80名の五中生が部活動ごとに集まり、校舎内外をきれいにしました。五中生は、五中や地域を大切にする気持ちを形にして行動していました。その他にも、「もの」を大切に扱うという行動も含めて、そこから生まれる温かい校風は、本校で過ごす一人一人の影響で作られているものだと思います。次年度もその校風を大切にしていきたいと思います。

先日の学習成果発表会は、1年間培ってきた言葉の力を最大限働かせながら考えを伝える機会となりました。お互いを知る・相手から学ぶ・自分を高める時間になりました。今、1年間無事に過ごせたことへの嬉しさ・達成感、安心感といった気持ちがあると思います。自分自身や周りの人に、その気持ちを感謝として伝えていきながら今年度を終えていきましょう。4月に、進級した皆さんとお会いできることを楽しみにしています。



学習成果発表会

3月7日(土)に学習成果発表会を行いました。作品を廊下や教室に展示したほか、体育館では1年生がビブリオバトル、2・3年生は意見発表会意見を行いました。多くの保護者の皆さま、地域の方々にご参観いただきました。

意見発表会



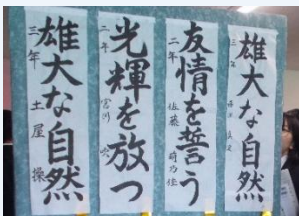
鎌倉校外学習



図書委員会



書写



美術作品



理科



小学校出前授業



2月26日(木)、本校教員が学区内の4つの小学校に出向いて、6年生を対象に出前授業をおこないました。中学校入学に向けての良い準備にしてほしいです。

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます

第57回卒業式

3月19日(木)、厳肅な雰囲気の中、令和7年度の卒業式が執り行われました。

川波さやぎ ひばりたつ 多摩の岸辺に 眉あげて
明朗、自治をはぐくまん 理想は高し わが五中

卒業生のみなさん、第五中学校での3年間、校歌の歌詞にあるように、明るく朗らかに過ごし、理想を高くもちながら、皆さん一人ひとりの自治力を育むことができたでしょうか。

さて、明日から、新しい日々が皆さんを待っています。夢を実現していくことは本当に楽しい。けれどもその道のりには辛く苦しいこともあるでしょう。うまくいかないこともあるかもしれません。



そんなとき、五中で仲間とともに努力し、達成したときに味わった感動と喜び、一人では成し遂げられなかったことを皆で力を合わせれば乗り越えられる、学び合い、高め合い、支え合いの学びを積み重ねてきたからこそ今のご自身がつくられているということをお出ししてください。五中で培った、義務教育最後の3年間のすべての経験がこれからも皆さんの未来を切り拓く際に大いに自信を与えてくれることと思います。本当に、応援しています。

保護者の皆様、これからも子供たちを温かく見守り、支えてくださいますようお願いいたします。卒業生の皆さんの前途が明るく素晴らしいものでありますように祈念いたします。(校長式辞抜粋)

最後の球技大会

3月12日(木)には球技大会を行いました。ドッジボールとアルティメットで盛り上がりました。



3年生ありがとうキャンペーン



3月16日(月)、生徒会が主催した、「在校生による卒業式」。五中〇×クイズや感謝のスライドの上映など、心温まる会となりました。

《以下の発表を行いました》

体育優良生徒
東京都産業教育振興会優良卒業生 いずれも男女各一名ずつ



CS 通信

2月18日(水)、今年度最後の学校運営協議会を開催しました。

始めに中谷校長より、学校からの活動報告として、2年生鎌倉校外学習および、インフルエンザによる学級閉鎖対応について、また、藤原主幹教諭からは、2月26日(木)に小中連携事業で実施する、五中学区の小学校4校への出前授業について説明をしました。続いて、「令和7年度学校評価報告書」について、校長から説明を行った上で、熟議を行いました。

次に、地域学校協働本部からは、学期の活動の振り返りと、今年度の予算執行状況の報告があり、来年度の活動計画作りに向けて、学校への確認事項や提案がされました。

最後に、委員の皆さまから一年間を振り返っていただきました。会長からは、学校のきめ細やかな対応や支援に感謝の言葉をいただくことができました。各委員の皆さまからは、非常に学びの多い充実した活動だったとの感想が多く挙がりました。一年間本校のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

□■ 3月の指導の重点 ■□

一年間を振り返り、新年度に引き継ぐ

学校全体で感動的な卒業式をつくりあげる

- 1 一年間の学習や生活のまとめをしっかりと行い、進級・卒業の準備をする。
- 2 卒業式を成功させ「母校愛」と「帰属意識」を養う。
- 3 新年度の「目標」を立てる。
- 4 学習成果発表会を成功させ、生徒に達成感をもたせる。

五中生の活躍

調布市教育委員会表彰

*卓球部男子団体 *3年男子1名(陸上)
*2年男子1名(水泳) *1年女子1名(テニス)

《学校住所・電話番号》

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1

電話 042(484)1311

ホームページURL

<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>